

よしい清介

活動
報告

よしい清介は、広島県議会において、最大会派の自由民主党議員連盟に所属し、令和4年5月から1年間、同連盟の総括的まとめ役を担う**総務会長**の任にありました。令和5年4月県議5期目を迎えるや、直ぐさま5月には、港湾、道路、医療福祉、産業振興等の事業など地域発展に繋げる、あらゆる角度からの政策立案並びにこれに伴う事業実現の予算要求を行う同連盟の**政務調査会長**に就任しました。更に同年7月5日開催の**広島県備後地域振興協議会**(注1)総会において、圏域(県東部4市2町)の一体的発展を目指すための各種事業を推進する**同協議会会長**に推挙される等、広島県政における要職を重ねる中で、尾道地区はもとより県域・備後圏域(連携)発展のための施策等々の実現に向けて、重責を担い、益々幅広く活発な政治活動に専念しているところです。

県議5期目を迎えて



まず初めに、よしい清介に対しまして、日頃よりご支援・ご鞭撻をたまわり、心より感謝申し上げます。

本年、お蔭をもちまして、5期目の県議会議員として、快いスタートをさせていただきました。

さて、この4年間は、G7サミットの効果をどう生かすか、又、人口減少問題に対して、県が先導的役割を果たし、23市町と共に取り組んでいかなければならない重要な節目の時であります。

後世に責任を果たす街づくりを目指し、粉骨碎身努力いたしますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

(注1) 広島県備後地域振興協議会について、簡潔にご説明申し上げますと、備後地方生活圏(広島県東部4市2町:尾道市、三原市、福山市、府中市、世羅町、神石高原町)の圏域にかかわりの深い国会議員、県議会議員、市町の首長・議会議長、商工会議所及び商工会の代表者で構成され、①道路整備部会(一般国道2号、一般国道184号〈尾道拡幅工区:門田～平原〉等々)、②港湾・空港整備部会、③産業活性化部会の3部会を設置し、圏域の一体的発展を図ることを目的としている重厚な組織です。

また、同協議会は、人口減少・少子高齢化社会の進行のもと、更なる経済成長を目指に掲げ、隣接する岡山県の笠岡市、井原市を含む6市2町で、「備後圏域連携中枢都市圏構想」の実現に向けての取組みを行っています。この構想実現のため、瀬戸内海沿岸の都市を東西に結ぶ広域的な幹線道路である一般国道2号並びに接続関連道路整備等を推進することとしています。